

六甲高山植物園 明るい夏色の花！ 約 1,000 株の「ニッコウキスゲ」が見頃です

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:寺西公彦)が運営する六甲高山植物園では、高原に夏を呼ぶ明るい夏色の花「ニッコウキスゲ」約1,000株の群落が見頃です。植物園西入口の目の前に広がる群落は、6月中旬までお楽しみいただける見込みです。

ニッコウキスゲ(ススキノキ科)は、北海道、本州(中部以北)の亜高山帯の湿り気がある草原に生える多年草です。関西以西に自生地はないため、群落で咲く様子は貴重です。



◆ニッコウキスゲ(ススキノキ科)

尾瀬や霧ヶ峰の群落が有名で、高さは40~70cmになります。花は一日花で、朝開いて夕方には閉じてしましますが、一本の茎にたくさんの蕾をつけ、それが次から次へと咲くために、全体としては長い間楽しむ事ができます。

当園に咲くニッコウキスゲは、亜高山帯型の1,000株が見頃を迎え、6月中旬までお楽しみいただける見込みです。その後も高原型の2,000株が6月下旬頃より咲き始め、7月下旬までお楽しみいただける見込みです。



◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】開園中~11月24日(日)【開園時間】10:00~17:00(16:30受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)900円/小人(4歳~小学生)450円

【駐車場】1,000円(8月10日(土)~15日(木)):2,000円)

六甲高山植物園 <https://www.rokkosan.com/hana/>